

兵身協

ひょうしんきょう

2026

7

Vol. 53

発行

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会
神戸市中央区坂口通2丁目1番1号 兵庫県福祉センター6階
TEL 078-242-4620 FAX 078-242-4260
発行人 木村佳史

トピックス

第21回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」が開催されました



小さな工夫で、
大きくつながる！



いろんな個性が、
ここで輝く！



共生社会の実現に
向けて！
「せんだい大会」開催

Contents

p2 理事会・評議員会を開催しました
理事長挨拶

p3 令和7年度の障害者社会参加推進協議会を開催しました
令和8年度 事業のお知らせ

p4 みんなの声かけ運動推進員会議開催報告
兵身協SNS紹介

p5 誰もが輝く共生社会へ！
第71回日本身体障害者福祉大会せんだい大会開催

p6 団体活動紹介 加古川市身体障害者福祉協会
兵庫県喉摘障害者福祉協会・神鈴会

p7 寄付等協力のお願い
旧役員の皆様ありがとうございました

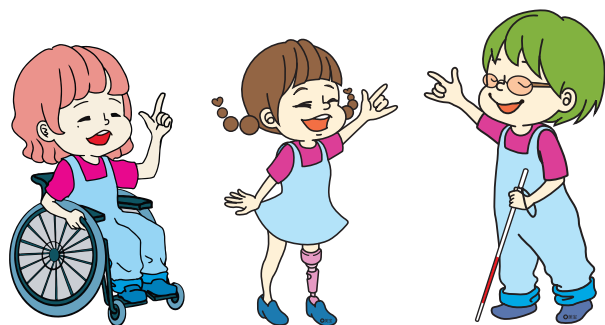
topics

p8 第21回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」が開催されました



理事会・評議員会を開催しました

令和8年5月21日（木）、当協会の監事監査が行われ、その後に理事会、また、6月11日（木）に評議員会、理事会が、それぞれ開催されました。評議員会では、木村理事長挨拶のあと、来賓の兵庫県福祉部高田次長からご祝辞を頂きました。議案については、令和7年度の事業報告（案）、収支決算（案）、役員の選任について審議され、承認・可決されました。承認された令和7年度事業報告、収支決算報告、役員名簿については、ホームページに掲載しております。



新理事・監事

理事長	県肢体協	木村佳史
副理事長	県視協	大谷武
副理事長	県聴連	嘉田眞典
副理事長	阪神南	高尾絹代
理事	阪神北	吉野真旨
理事	東播	増田康弘
理事	北播	藤田昌民
理事	姫路	田中環
理事	西播	森善久
理事	但馬	石田秀樹
理事	丹波	船越藤三
理事	淡路	山本和民
監事	県肢体協	杉田俱子
監事	県視協	金澤弘明
監事	県聴連	土井力

補充選任された新評議員

評議員	但馬	田村一郎
評議員	淡路	中川勝太

令和7年度の障害者社会参加推進協議会を開催しました

令和8年2月19日（木）、兵庫県福祉センターにおいて、令和7年度の障害者社会参加推進協議会を開催しました。

この協議会は、障害者の当事者団体、支援団体、兵庫県障害福祉関係課が一堂に会し、障害の有無にかかわらず、だれもが家庭や地域で明るく暮らすことができる社会づくりを目標に毎年開催しているものです。

今回は当協会を含めた13団体と兵庫県社会福祉協議会、兵庫県障害福祉課及びユニバーサル推進課の計16団体が参加しました。

まず、会議の前半では、県障害福祉課とユニバーサル推進課から令和8年度の障害福祉施策の詳細な説明が行われ、後半では、各参加団体

から障害者の社会参加にかかる事業の実施状況等についての報告と意見・情報交換が行われました。

この協議会は、異なる分野で活動する様々な障害者団体と県社協、行政が議論を深める貴重な機会です。今後も引き続き積極的な取組を進めます。



令和8年度 兵庫県身体障害者福祉協会 事業のお知らせ

日時	事業名	概要
令和8年 9月4日（金）	令和8年度兵庫県身体障害者相談員研修会・災害時要援護者支援研修会	場所：兵庫県福祉センター 203会議室（神戸市） 会場とオンライン参加を併用して実施予定、どなたでも受講できます。受講方法は当協会HPよりご確認ください。（8月告知予定）
10月15日（木）	第33回兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ県大会	場所：兵庫県立淡路佐野運動公園 ※雨天順延10月20日（火） 県内各ブロックより2チーム参加できます。
11月16日（月）	第46回日身連近畿ブロック福祉大会・第28回日身連身体障害者相談員研修会	場所：京都テルサ（京都市） 8月頃に各ブロックあてに開催案内をお送りさせていただきます。
11月28日（土）	令和8年度兵庫県障害者福祉大会 第22回兵庫県障害者芸術・文化祭（舞台部門）と同日開催	場所：川西市みつなかホール 障害福祉に貢献された個人・団体を表彰します。当日芸術文化祭はどなたでも観覧できます。
12月7日（月）	令和8年度兵身協ボウリング大会	場所：ニッケパークボウル（加古川市） 今年は午前中に開催予定です。10月頃に参加者募集の案内を各市町団体にお送りさせていただきます。

ごあいさつ



公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会
理事長 木村 佳史

6月11日に当協会の評議員会と理事会が開催され、今任期の新しい理事、監事の方々が選出されるとともに、一部の評議員の方々が改選されました。私は引き続き理事長を務めさせていただくこととなりましたが、障害者に関わる法令や制度等の整備は年々進んでいるものの、

まだまだ改善すべき点が多くあります。これからも新役員の皆さんと力を合わせ、積極的に協会運営を進めてまいりますので、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

みんなの声かけ運動推進員会議開催報告

令和8年6月25日、兵庫県福祉センターにて、みんなの声かけ運動推進員会議「一日福祉体験聴覚障害を知ろう」を開催しました。

今回は、兵庫県難聴者福祉協会より聴覚障害当事者である竹部強講師をお招きし、聴覚障害の基礎知識についての講義と、ご自身の貴重な体験談をお話いただきました。



次に、要約筆記者の長谷川薫講師より、様々な“伝える”手段を組み合わせる意思疎通を図る「トータルコミュニケーション」のコツを学び、実際に体験学習を行いました。

最後の意見交換会では、参加者それぞれの活動や体験から、災害時にどういった手助けができるか、仕事で聴覚に障害をもつ方に専門的な

説明をする際の注意点など、様々な質問が交わされました。



当事者の方と直接対話をすることで、聞こえない・聞こえにくい方の困りごとを深く知るとともに、日常的な声かけの大切さを改めて実感する、充実した機会となりました。



兵身協 SNS 紹介

当協会では、ホームページ、Facebook、Instagram、X（旧Twitter）を通じて、兵身協の事業紹介や活動報告、研修会・スポーツ大会などの各種情報を発信しています。

各媒体の特徴を活かし、分かりやすく最新情報をお届けしていますので、ぜひ普段お使いのSNSで、当協会の活動を応援してください。

下記QRコードからアクセスできます。「フォロー」や「いいね」もお待ちしています。



HP



Facebook



Instagram



X



誰もが輝く共生社会へ！ 第71回日本身体障害者福祉大会 せんだい大会開催

6月18日、仙台市の「仙台サンプラザホール」において、「第71回日本身体障害者福祉大会せんだい大会」が盛大に開催され、全国各地から障害者福祉に関わる当事者や施設関係者、支援者など、大勢の参加者が一堂に会しました。

この大会は、日本身体障害者団体連合会及び東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会が主催し、地元の仙台市障害者福祉協会が主管となって運営され、「誰もが安全で安心して暮らせる地域共生社会の実現」を目標に熱心な議論や交流が行われました。

開会式では、主催者からの力強い挨拶や地元仙台市からの歓迎の言葉が述べられたほか、多くの来賓から温かい祝辞が贈られ、障害を持つ人々のリアルな声にしっかりと耳を傾け、行政や地域社会が一体となって誰もが暮らしやすい環境を作っていくことの大切さが共有されました。

今回の大会で特に注目されたテーマの一つが、「私たちの活動で、防災減災に積極的に関わろう」というものです。東日本大震災の甚大な被害を経験した東北の地だからこそ、災害が発生したときに障害者が孤立しないための備えや、避難所での適切なサポート体制、日頃からの地域ネットワークの構築について、具体的に深みのある話し合いがなされました。

この「せんだい大会」は、全国の皆さんが直面している課題を共有し、互いの絆を深め合う大変盛り多き機会となり、障害の有無にかかわらず、全ての人がお互いを尊重し、支え合って暮らせる「共生社会」の実現に向けて、大会は大盛況のうちに幕を閉じました。



団体活動紹介

加古川市身体障害者福祉協会 発足75周年記念事業

加古川市身体障害者福祉協会が発足75周年という輝かしい節目を迎えられ、令和8年5月24日、加古川市総合福祉会館大ホールにおいて記念総会が盛大に開催されました。

昭和26年の発足以来、長年にわたり障害者福祉の向上に尽力されてきた同協会に、心よりお祝い申し上げます。

当日は当協会の木村理事長がお祝いに駆け付け、「安心して暮らせるまちづくり」と題して講演を行い、人と人とのつながりの大切さを呼びかけました。

75年の歩みに敬意を表するとともに、今後ともに力を合わせ、誰もが安心して暮らせる兵庫づくりを進めてまいります。



兵庫県喉摘障害者福祉協会・神鈴会

「兵庫県喉摘障害者福祉協会・神鈴会」は、喉頭ガンにより喉頭を摘出される患者さんの相談事や術後の声を失くした患者が、新たな声を取り戻し安心して楽しく暮らして頂くための様々な支援活動を通して、失くした「声帯」を新たな声に変える発声教室を県内の西宮・武庫川・神戸・明石・姫路・三田・北播磨と広範囲で展開しています。

「発声教室」では「声帯」の無い喉頭摘出者が、元々無口だった人でも お喋りになる！

不可能を可能とする世界中でも類い稀な教室です。

問い合わせ先

090-2018-4349

(Email) koubesinreikai@gmail.com

(担当) 藤原信康



ひょうご障害者 スマホ・パソコン相談室

初歩的なことだけど・・・

問合せ 誰に聞いたらいいだろう・・・困ったら

(公財) 兵庫県身体障害者福祉協会内
電話番号078-855-8772

メールdigital@hyoshinkyo.jp

月・火・水・金 10:00~16:00

〈申込受付中〉障害者 スマホ・パソコン入門講座

初心者歓迎、3～5名以上で開催可能
地域の団体・グループでお申込ください
開催にかかる
主な経費は当協会が
負担します。

既定の回数に達した場合、
新規受付を停止する場合があります。



寄付等協力をお願い

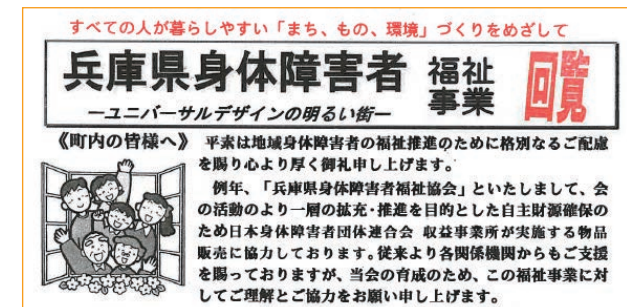
●寄付金募集

兵身協では、皆様からの寄付金を募集しております。企業・個人の皆様からお寄せいただいた寄付金は、身体障害者の福祉向上や共生社会の実現に向けた様々な事業活動に役立てられます。なお、当協会への寄付金は税制上の優遇措置（所得控除等）の対象となります。詳細につきましては、当協会ホームページをご覧ください。

振込先：但馬銀行 上筒井支店 普通預金
口座番号：7140300
口座名：公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会

●自治会でのカタログ回覧について

当協会では、地域の障害者団体との連名により、各自治会様のご協力のもと、カタログ回覧による物品販売事業を行っております。皆様のご協力によって得られた売上収益の一部は、兵庫県および各市町の障害者団体へ分配され、地域における障害者福祉の貴重な活動資金として役立てられています。皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げますとともに、今後とも引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



●自動販売機の設置協力者の募集

身体障害者の自立と社会参加を支援するため、兵庫県の協力を得て「障害者応援型自動販売機」の設置を推進しております。現在、県内17台の自動販売機が稼働しており、売上の一部を当協会へご寄付いただいております。本事業は、ご協力者様（自治体・企業・団体・個人）から無償でご提供いただいたスペースに自動販売機を設置するものです。売上に応じてご協力者様の収益となるほか、その一部が寄付金として当協会の事業活動に役立てられます。ご協力いただける方は、お電話にてお問い合わせください。



電話 078-242-4620



障害者応援型自動販売機

旧役員の皆様ありがとうございました

今年6月の改選で、理事3人、監事1人、評議員2人の計6人の方々が退任なさいました。皆様が在任中の多大なるご高配に対し厚く御礼申し上げます。高齢化や地域格差問題に対し、迅速な情報共有と真摯な議論を重ねていただいたからこそ、当協会は公益法人としての重要課題に取り組み、適正な運営と有意義な事業展開を行うことができました。お立場は変わりますが、今後とも変わらぬご指導をお願いいたします。皆様の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



前任期最終理事会にて（R8.5.21）

第21回 兵庫県障害者芸術・文化祭 美術工芸作品公募展 が開催されました

芸術・文化活動を通して、より多くの障害のある人の自己実現と社会参加を進めるとともに、障害の有無に関わらず交流を通して共感と感動の輪を大きく広げることを目的に、令和8年3月6日から15日まで、兵庫県立美術館にて第21回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」が開催されました。

今年は県内に在住する障害のある方から絵画、書道、写真及び工芸作品等、計497点もの素晴らしい作品が集まりました。

展示期間中、会場には多くの来場者が訪れ、個性あふれる作品の数々を鑑賞しながら、芸術を通じた交流を楽しみました。

最終日の表彰式では知事賞ほか各賞の表彰が行われ、兵庫県身体障害者福祉協会理事長賞には、書道の部より白岩末鈴さんの「思いをこめて」が選ばれました。



書道の部 「思いをこめて」
作：白岩末鈴さん

【受賞作品 理事長コメント】
迷いがなく、のびのびした筆運びが素晴らしい作品です。
今後の自分を大切に、未来を切り開いてほしいと思います。



障害者のための 弁護士・福祉専門職による 無料法律相談

法律に係る問題について弁護士と福祉専門職が応じる、電話相談窓口です。

078-362-0074
(火・木/13時～16時)

※聴覚や発話に困難のある方は、電話リレーサービスをお使いいただけます。

※この相談窓口は、法的な観点からの助言を行うものであり、差別事案等の解決まで保証するものではありません。



お悩みですか？

障害のある方、ご家族
のための電話相談

障害者ほっとライン

家族・生活上の悩み・経済支援や仕事について健康・福祉サービス等、専門のスタッフによる電話相談窓口です。安心してお電話ください。

※この電話は総合的な相談窓口ですので、問題の解決を保証するものではありません。

相談日：月曜日～金曜日

午前9:00～午後4:30

※土・日・祝及び年末年始はお休みです

TEL:078-230-9545

Mail:
shogaisha110@hyoshinkyo.jp

